



2025年1月11日

ブルーカーゴ株式会社

(第86回) 12月度安全衛生委員会

開催日 2025年1月11日(土) 従業員総会終了後 (前回12月4日)

開催場所 くわなメディアライブ

- 1) 全員唱和 (水谷社長)
- 2) 開会の挨拶 (副安全衛生管理者)
- 3) 12月発生事故検証 (対象関係推進員)
- 4) 報告事項
 - ①NTN 三重製作所安全衛生委員会要旨報告 (副安全衛生管理者)
 - ②安全パトロール報告 【リスクアセスメント】【問診】 (西村寿洋)
 - ③各部署別安全取り組み結果及び計画 (各推進員)
 - ④ヒヤリ・ハット報告及び内容確認 (副安全衛生管理者)
 - ⑤衛生管理者・安全管理者 報告 (新妻部長・西村寿洋)
 - ・前回の懸案事項の報告 (関係者)
 - ⑥その他 (要望、意見、連絡等)
- 5) 次回 1月度(第87回) 安全衛生委員会開催
2月5日(水)、6日(木)、7日(金)
- 6) 閉会のことば (総括安全衛生管理者)

安全管理の基本理念

- 1)安全は全てに優先する。
- 2)安全なくして生産なし
- 3)生産なくして会社の繁栄なし
- 4)会社の繁栄なくして従業員の幸せなし
- 5)安全管理の原点は人間愛と責任感である

安全監督者管理の5大任務

- 1)安全衛生の確保
- 2)品質の維持向上
- 3)生産目標の達成と納期の厳守
- 4)原価低減
- 5)職場の人間関係の向上

平成30年1月6日

”ご安全に”

安全は すべてに 優先する

人は、集中力を持続する事は難しい。

注意力を持続することも難しい。

ならば、人頼みに重点をおくよりも

事故が起きない環境作りに重点をおこう。

登録No BC- R6-21

(人身、物損)作業事故報告書

報告者 ブルーカーゴ(株)

水谷社長 殿

提出日: 2024年 12月 23日

印

分類	1.転落・墜落 2.転倒 3.激突 4.飛来・落下 5.崩壊・倒壊 6.激突され 7.はさまれ・巻き込まれ 8.切れ・こすれ 9.踏み抜き 10.おぼれ 11.高温低温の物の接触 12.有害物との接触 13.感電 14.爆発 15.破壊 16.火災 19.動作判定反応・無理な動作 20.接触 21.その他 22.分類不能
----	---

内容	トラックへの荷積み時 段ボール接触	発生日時	2024 年 12 月 23 日 (月) 12 時 25 分		
場所	発生場所 NTN桑名製作所	車番	B-2 長爪カウンターリフト	部署	輸送
対象	外装箱 SR-G	内訳	入数×箱数 1箱	総会	直近の従業員総会に 参加した・不参加

事故発生	時系列で短く分かり易く	略図
	① 長爪リフトにてトラック荷台への積み込み作業をしていた。 ② 段ボールA.Bをテントから出し荷台の奥側へ積み込んだ ③ PT9 C.Dをテントから出しトラックの近くまで移動した ④ PT9 Cのみすくい荷台へ積み込んだ ⑤ 残りのPT9 Dに爪をさしてすくった ⑥ パレットから爪がはみ出していたのは気づいていたが、荷台の上で位置の調整をしようとした ⑦ リフトの爪を上昇し荷台上で位置調整をする為、パレットを荷台から10cm程度手前の位置へ降ろした ⑧ パレットからはみ出していた爪が、先に積み込みしてあった奥側の段ボールに接触した	

原因	・爪の目安位置表示マーカールを見ていない (ルールを守っていない) ・パレットより爪がはみ出した状態でも荷台で調整できると思った	事故	直後対応	本人→永田主任→新妻部長 本人→現場リフトマン→NTN桑名 村田主任 →NTNいなべ 渡辺係長に連絡
----	---	----	------	--

損害	(交換・選別・廃棄) 社内での類似事故は? 損害金額 千円 有り・初めて 対応時間 時間	処	事故品	SR-G 1箱 準備してもらい交換対応
----	--	---	-----	---------------------

再発防止	人的 (人が対応する内容) ・パレットに差し込む爪の位置調整は地面で行う ・リフト爪に表示してある目安位置表示に合わせて調整を行う 設備 (設備で対応)
------	---

上司コメント 漠然と「安全確認」とか「基本動作」の言葉ではなく具体的に書く
 (パレットから爪をはみ出さないよう作業して下さい。)

日付 12月27日

(写)送付先	総括安全衛生管理者	副安全衛生管理者	運行管理者	事務局	安全管理者	衛生管理者	安全推進委員

注)①太枠内は当事者記入・不明の部分は空白
 注)②事故発生後2日以内に提出



今後の課題

【訓練】

ご意見

- ・訓練が始まる前、朝一エリアに集まり全員で避難をしている課があった。
- ・現場に訓練の時間を連絡している為、備えてしまっている為、実践的でない。

対応案

- ・より実践的な訓練ができるよう予告無しの抜き打ち避難訓練を検討します。
- ・訓練実施日は事前に告知をするが、詳細の開始時間までは非公開にする等。
- ・訓練開始前にどこかへ集まる等の行動をとらないようお願いいたします。

【避難・誘導員】

ご意見

- ・避難誘導について、新しい試みは良いなと感じたが交差点の手前で混乱するのが想定された。
- ・各課で対応者を決め対応したのは良かったが、対応に個人差があるためもう少し教育等が必要と感じた。
- ・軸受工場出口を出た後、工場を背に横に並ぶルールになっていましたが実際は縦に並んでいた。

対応案

- ・誘導方法について、見直しを行い簡略化を図ります。
- ・説明会を開きましたが実施が延期となり日が空いたことが一つの原因と捉えます。日が空いた場合は、教育資料の再周知を行いますので、各課・各部におきましては上長より担当者へフォローの連絡をお願いいたします。

【安全】

ご意見

- ・出荷場から出て行くときに、積み上げてあるパレット付近を通れないようにポールをたてたほうが良いのではないかと。
- ・出荷場付近を通行する際、空パレット3段積み真横を通りましたが、地震等で横転の恐れを感じた。

対応案

- ・製品運搬容器積上げ高さ規格要領にて、積上げ可能な高さが定められています。関係部署は積上げられているパレットが、規定の高さを越えていないか確認いただき、超えている場合は改善いただくようご協力をお願いいたします。
- ・要領によるとパレットの積上げは3段までですが、見直しの必要がある場合は管轄部署にてご対応願います。

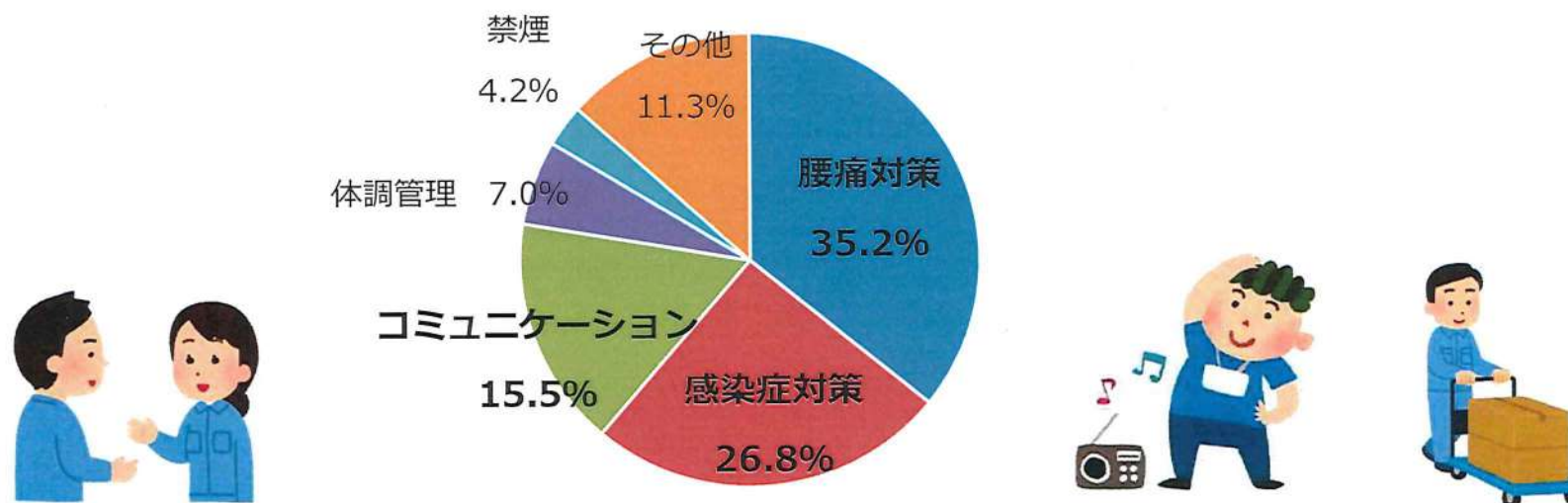
全国労働衛生週間の取り組み報告

全国労働衛生週間（10月1日～7日）の取り組みの結果を報告します。

目的：健康管理や職場環境の改善など、『労働衛生』に関する意識を高め、職場での自主的な活動を通して、健康を確保する

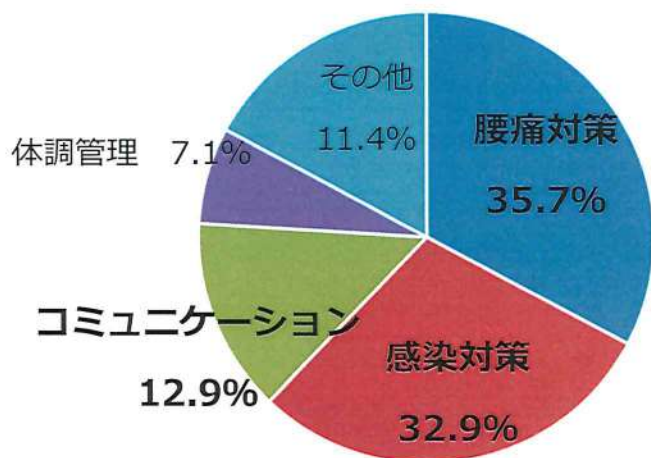
内容：各課小集団活動の単位ごとに 衛生活動について話し合い、行動目標を立てて取り組む。

1. すでに取り組んでいる・実施できている点



2. 改善したい点

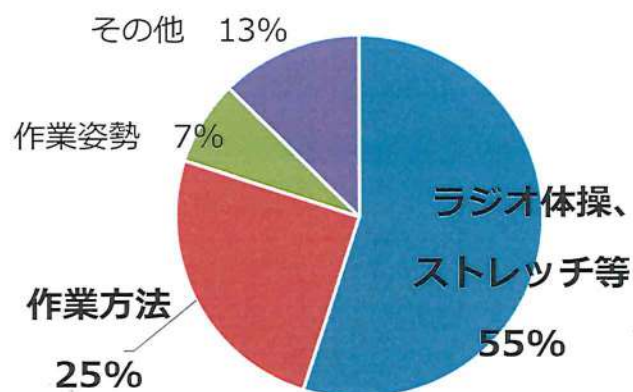
(労働衛生週間での取り組み事項)



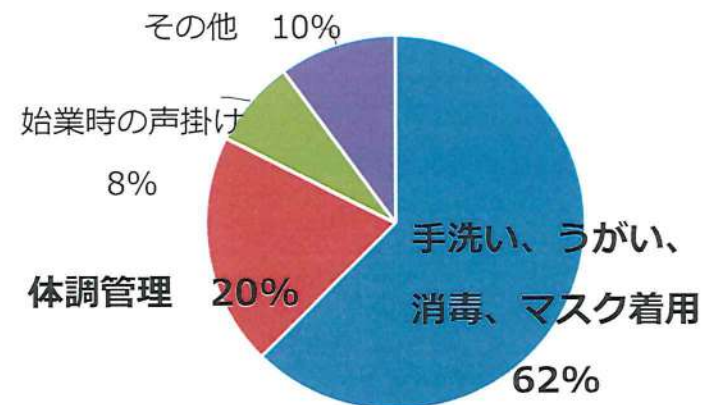
3. 行動目標

(上位2項目の具体的な行動目標の内容)

①腰痛対策



②感染対策



目標の達成度 平均 3.8点/5点満点中



第1熱処理課 暑熱対策工事について

<参考：1熱⇔2熱の比較>

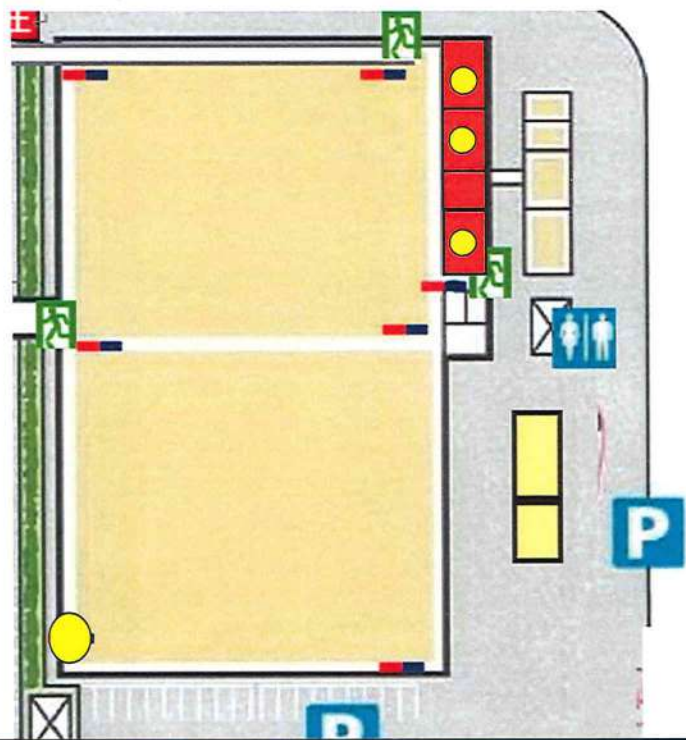
項目	1熱	2熱
排熱装置	有圧換気扇×8台 誘引ファン×2台	有圧換気扇×10台 空調機と共に備えられる 誘引ファンで兼用
空調機	スポットエアコン×3台	スポットエアコン +誘引ファン×各3台
環境温度の変化（平均）	▲1.3℃狙い	▲1.3℃（+0.6～▲2.8）

ボール設置進捗 軸受工場 (12月下旬)



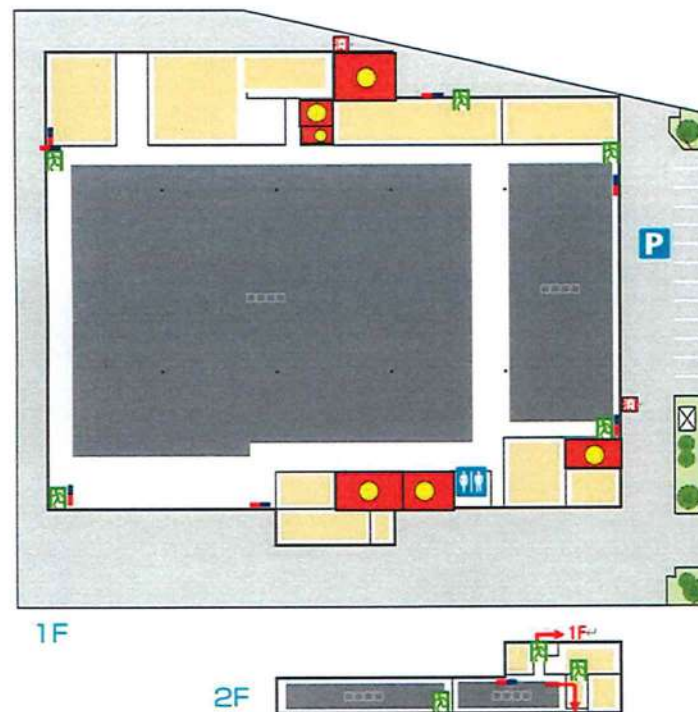
ボール設置進捗熱処理工場（1月上旬）

・第1熱処理工場



● ボール設置予定箇所 4箇所
トイレ1箇所×2本 2本 計6本

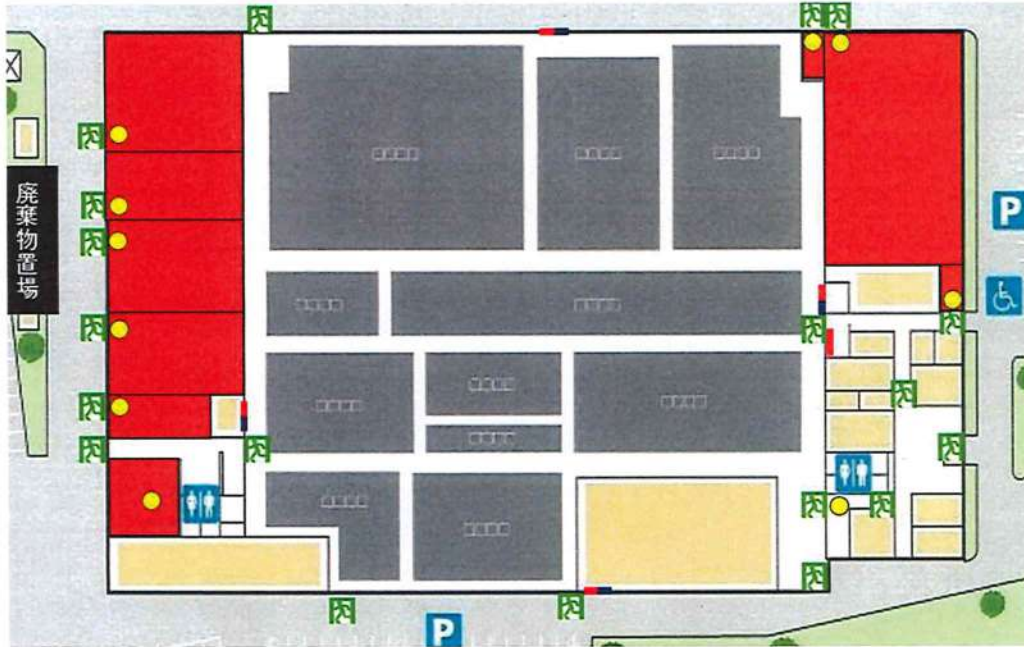
・第2熱処理工場



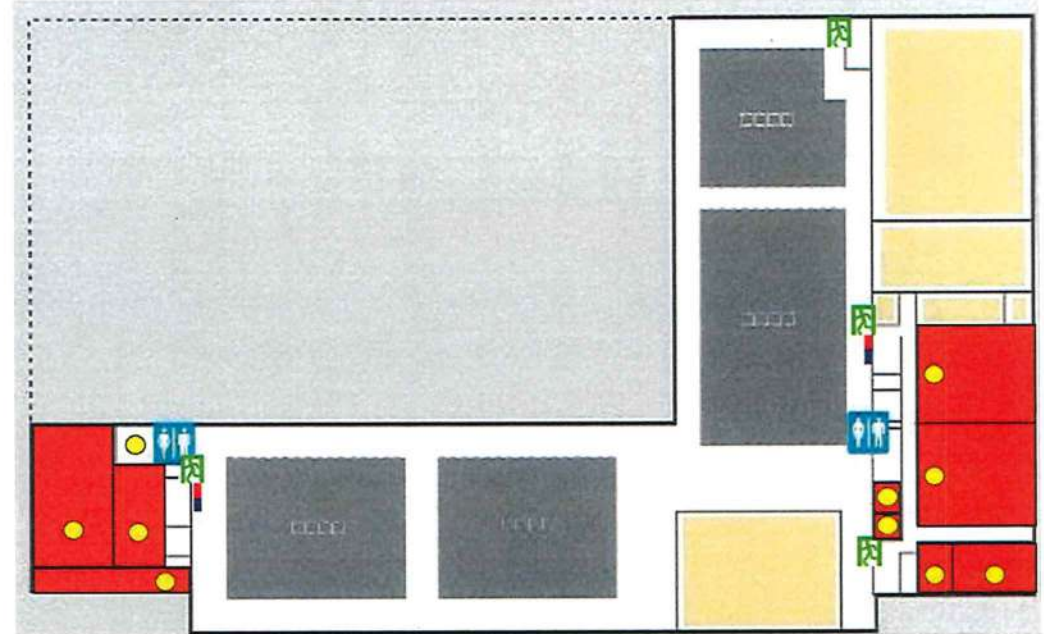
● ボール設置予定箇所 6箇所
トイレ1箇所×2本 2本 計8本

ボール設置進捗ローラー工場 1F (1月中旬)

・ 1F



・ 2F



● ボール設置予定箇所 10箇所
トイレ2箇所×2本 4本 計14本

● ボール設置予定箇所 10箇所
トイレ2箇所×2本 4本 計14本



・ドアこじ開け、壁の破壊

地震の揺れで開かなくなったドアや窓をこじ開けるため。また、壁を破壊し中にいる人を救助するため。

・ガレキ除去

倒壊した建物の中で、ガレキの下敷きになっている人を救助するため。ものの下のすき間からバールを差し込み、反対の端を押し下げることで、重いものでも簡単に持ち上げることができます。

・車両救助用

動かなくなった車の窓を割り、中にいる人を救助するため。



昨年は技能実習生を中心に行っていた講習ですが、
今期より交通事故、違反をした方も講習の対象者として実施致します。

【今期の対象者】

- ① 2023年10月1日～2024年9月30日の
期間で交通事故や違反をした従業員
- ② 2024年度技能実習生

【日時】

2025年1月29日（水）

【場所】

軸受工場 第2会議室

【時間】

13：00～15：00（2時間）

< 長良通運(株) 安全衛生委員会資料より >

ローラー工場様の出入り口のルールについて



令和6年11月度 1回目、2回目 安全パトロール

実施日①: 令和6年11月11日(月)

実施時間: 午前9:00~10:00

立会責任者: 大塚副部長

実施者: 西村

実施日②: 令和6年11月28日(木)

実施時間: 午後3:00~4:00

立会責任者: 大塚副部長

実施者: 西村

No.	ハザード (危険源)	危険・有害状態の洗い出し	リスクアセスメント(上段: 対策前/下段: 対策後)					リスクコントロール			
			リスクの見積り			リスクレベル評価		法令関係	優先順位	対応策	
1	<リフト課出荷場> ・総合出荷場 事務所前机(北)	事務所北出入口前にある作業台/物置台・棚・引き出しにモノ・作業名の表示なし。人通りが激しい場所であることでモノ散乱による接触事故の危険を推測する。5S3定の徹底。	2	4	4	10	II	無	1	用途別に表示を行いました。	
			2	1	4	7	II	-	-		
			責任者		納期		対策完了日		完		
			大塚副部長		11月29日		12月26日				
対策前写真		対策後写真		確認者コメント							
						各棚に名称表示され、運用されていることを確認しました。(黄色○囲み) 西村 12/26					
2	<リフト課出荷場> ・構内歩行通路	工場出荷場を出たところにある歩行通路のガードレール内に不要物の様なモノ(傘、ウエス、箱)が散乱して置いてある。もしガードレールからモノがはみ出したら、歩行者との接触・躓き・転倒事故の危険が推測される。	2	4	4	10	II	無	2	ガードレール内側の不要物の撤去、整理を行いました。	
			2	1	4	7	II	-	-		
			責任者		納期		対策完了日		完		
			大塚副部長		12月20日		12月26日				
対策前写真		対策後写真		確認者確認							
						ガードレール内側の不要物が撤去されていることを確認しました。現在置いてある、保管品・置き物に表示(掲示)することを推奨します。 例: XX置場 西村 12/26					

①リスクポイント(合計値)を基に、
リスクレベルを評価し、対策を実行します。
②リスクポイントの大きい順に
優先度を決めます。

ケガの程度(A)	発生可能性(B)	危険に近づく程度(C)	リスクポイント	リスクレベル	評価	対策方針
死亡、永久労働不能	頻発である	頻発(毎日)	16~20	IV	許容できない	作業を中止して対策する
重症、障害の残る災害	可能性が高い	時々(1回以上/週)	11~15	III	重大な問題あり	優先的に対策する
休業災害、不休業災害	可能性がある	少ない(1回以上/月)	7~10	II	問題が多少ある	計画的に対策する
軽度の微少災害	少ない	頻少ない(1回未満/月)	4~6	I	許容できる	残存リスクに応じた教育とする

令和6年12月度 1回目、2回目 安全パトロール

実施日①: 令和6年12月5日(木)

実施時間: 午後2:30~3:00

立会責任者: 大塚副部長



実施者: 西村

実施日②: 令和6年12月26日(木)

実施時間: 午後3:00~4:00


立会責任者: 大塚副部長

実施者: 西村

No.	ハザード (危険源)	危険・有害状態の洗い出し	リスクアセスメント(上段: 対策前/下段: 対策後)						リスクコントロール		
			リスクの見積り			リスクレベル評価		法令適合	優先順位	対応策	
1	<リフト課出荷場> ・出荷場(構内)	樹脂パレットが段積みされているが、積み高さの規定が掲示されていないので、積み過ぎあれば転落の危険がある。 因みに場内は10段積みまでの掲示あり。 (写真左: 構内) (写真右 赤○掲示: 場内)	2	4	4	10	II	無	1		
									-		-
			責任者		納期		対策完了日				
		大塚副部長	12月25日								
		対策後写真						確認者コメント			
											
2	<リフト課出荷場> ・事務所北出入口 机上、掲示	机周辺に勤怠タイムカード打刻機、タイムカード入れや連絡掲示板がレイアウトされているが、モノの置場が整理整頓されていない。 ・カード入れが必要数以上に設置されており、スペースがムダ ・掲示板のスペース不足(600mmX450mm)	2	4	4	10	II	無	2		
									-		-
			責任者		納期		対策完了日				
		大塚副部長	1月23日								
		対策前写真			対策後写真			確認者確認			
											

①リスクポイント(合計値)を基に、
リスクレベルを評価し、対策を実施します。
②リスクポイントの大きい順に
優先度を決めます。

ケガの程度(A)	発生可能性(B)	危険に近づく程度(C)	リスクポイント	リスクレベル	評価	対策方針
死亡、永久労働不能	6点	頻繁(毎日)	16~20	IV	許容できない	作業を中止して対策する
重症、障害の残る災害	4点	時々(1回以上/週)	11~15	III	重大な問題あり	優先的に対策する
休業災害、不休業災害	2点	少ない(1回以上/月)	7~10	II	問題が多少ある	計画的に対策する
軽度の微少災害	1点	極少ない(1回未満/月)	4~6	I	許容できる	残存リスクに比した教育とする

チェック項目	詳細内容	満点(10点)	記事
1 一旦停止	①止まれ位置で一旦停止するが、一旦停止ではどのような動作をとらなければならないのか？ ⇒徐行ではなく、完全停止する。 教習所では3秒間は停止するよう指導している。	10	完全停止の定義を理解している。 徐行との違いも理解。
	②一旦停止後に発進する際、どのようなことに注意して何を確認しなければならないのか？ またその際に、指差呼称しているか？ ⇒指差呼称にて左右と前方の安全を確認している。 (実際にやってください。〇〇ヨシ！)	10	前方左右に危険や障害物のないことを確認するため、指差呼称を実践している。(出来る限り)
2 走行速度 3つの急 禁止	③リフトの工場内及び構内制限速度は何km/hか？ ⇒工場内4km/h、構内10km/h	10	構内10km/hは把握、工場内4km/hは回答できず指導した。
	④リフト走行時に、してはならない「3つの急」のつく動作とは何か？ その理由や根拠は？ ⇒急発進、急停止、急旋回、荷物の転倒転落防止	10	3急厳禁を理解し、実践している。
3 走行中に注意 すべきこと	⑤リフト後退時に、確認すべきことは何か？ その際に指差呼称しているか？ ⇒指差呼称にて後方の安全を確認している。 (実際にやってください。〇〇ヨシ！)	10	後方左右に危険や障害物のないことを確認するため、指差呼称を実践している。(出来る限り)
積み荷姿のルール	⑥リフト運搬時の最大積載高さはどれだけか？ ⇒1.7m以下  物2082 リフト運搬時の最大積載要領書(リーチフォーク)	10	1.5mと回答 正答より低い(安全)であり、正解とした。
トラック運行注意 タイヤ脱輪	⑦トラックの脱輪事故で最も多いのはどの場所か？また、その理由は何か？ ⇒左後輪(94%) - 排水をしやすくするために道路は中央部が高いことが多く、低い場所にある左側のタイヤはより荷重が大きくなる。 - 右折と比べて左折は曲がる角度が大きく、左後輪にはよじれるように力が働くため、大きな負荷がかかる。	5	脱輪箇所が回答できなかった。 指導項目とした。
	⑧タイヤ脱輪しないために、やるべきことは何か？ ⇒ - 確実な締め付け…既定の締め付けトルク、対角順に締め付ける。 - 増し締めの実施…初期なじみによる緩み発生、50~100km目安で増し締め実施する。 - 日常点検…運行前に目視と手触触にて確認し、異常あれば整備士に連絡する。	5	
5 物流部輸送 月間安全取り組み	⑨12月度の輸送課の安全取り組み項目と具体的指示事項は何か？ ⇒ - 危険予知をして、事故回避出来るよう作業する。 - 今までの事故を思い出し、再発防止策をきちんと行い、安全に作業する。	10	本社掲示板を確認している。
6 過去トラ 自らの業務で注意 すること	⑩11月に発生した事故5件の内容を知っているか？(リフト1件、輸送4件) 自身の作業において、具体的にどのようなことに注意すべきか、また行動しているか。 ⇒①11/12輸送 前野野保ホール倉庫 リフトバックレスト上昇時に天井に衝突 ②11/19輸送 NTN染名 リフト荷下ろし時に隣接のK1接触落下 ③11/19輸送 朝明精工出荷棟 トラック後退時に支柱と衝突 ④11/25リフト NTN三重ターバー リフト後退時にパレット接触しシャッターに衝突 ⑤11/27輸送 NTN三重1号 リフト後退時にシャッターに衝突	10	①リフト荷下ろし時に爪上荷物の接触干渉未確認 ②リフトのバックレスト上昇時に天井と衝突 ③トラック後退時の接触 ④シャッター開閉時の損傷
合計		90	

脱輪箇所が回答できなかった。
指導項目とした。
先月の安全会議及び今月のDeラーニング課題にも拘らず、不正解。

各部署の月間安全取組

1 月 11日 安全衛生委員会

	12 月				1 月		
	前月の目標	目標に対し取り組んだこと	結果	安全会議	今月の目標	取り組み	安全会議
	結果	実際行った事	目標のが達成できたのか、未達の場合はどうしてか？	実施日	具体的内容に絞って目標を決める。	目標にそった具体的内容で、確認や安全、基本動作等漠然とした言葉は使わない	予定
例	不安定な荷物は積み直す。	重心が高い、滑り易いものはリフト運搬前に積み直しを行う。	声掛けがしっかり出来事故ゼロ	1/1	不安定な荷物は積み直す。	重心が高い、滑り易いものはリフト運搬前に積み直しを行う。	2/1
輸送	危険予知をして、事故回避できるよう作業する。	今までの事故を思い出し、再発防止策をきちんと行い、安全に作業する。	危険予知が出来ず、事故が起こってしまいました。	12/20	危険予知をして、事故回避できるよう作業する。	こうしたら事故が起こってしまうという、いろいろな事故を想定しながら作業をする。	—
リフト	指差呼称を確実に行う。	動作前や交差点進入時は、指差呼称を行い、周囲の安全確認を行う。	80%は出来ていた。	12/19	指差呼称を確実に行う。	一旦停止では確実に止まり、安全確認で指差呼称する。	—
青山	見通しの悪い所では、一旦停止をする。	以下唱和する。 『歩行時リフト運転時、見通しの悪い所では、一旦停止して指差呼称して確認する』	歩行時は70～80%、リフト運転時は90%できました。	12/5	過去の目標を振り返り、安全作業を行う。	別紙内容の唱和等を行う。	1/14

月曜日…クレーン上昇は指差し呼称で確認

火曜日…リフトの後方確認は指差し呼称で確認

水曜日…朝礼後に互いの体調などを確認する

木曜日…リフト・クレーン作業時に私語をしない

金曜日…見通しの悪いところでは、一旦停止をして指差し呼称で確認

※最後に「ご安全に！！」

安全はすべてに優先する

2025年1月 青山

ヒヤリ・ハット体験状況 令和 6年 12月度

No	種類	発生日	場所	職種	ヒヤリハット体験状況(どのような作業で・何を使用した時・どうなったのか)
1	衝突ヒヤリ	11月8日	東伸三重	輸送	東伸三重第1工場をトラック走行中、1/3だけ開いていたNo. 2扉から空ポリ運搬中のリフトが出てきて、衝突しそうになりヒヤリとした。 寒くなり扉が閉まっていたり少しだけ開いていたりして、リフトや人が急に出てくる危険がある。
2	落下ヒヤリ		NTN三重出荷場	リフト	NTN三重出荷場でリフトにてトラック荷下ろし中、段積み1列目と2列目パレットが引っ掛かり、落下しそうになりヒヤリとした。
3	交通事故ヒヤリ		道路全般	輸送	道路走行中、前方車両の急ブレーキや急な右左折で、衝突や荷物転倒しそうになりヒヤリとした。 事故防止のため、車間距離を十分にとる。
4	衝突ヒヤリ	10月29日	北勢運送倉庫	リフト	北勢倉庫でリフト後進中、左後方確認後に右後方確認した瞬間に他のリフトが後ろを通り抜けようとしていたため、衝突しそうになりヒヤリとした。 リフト走行が多かったり、死角の多いところでは左右両方の確認は完全ではないので、徐行走行する。
5	交通事故ヒヤリ	11月13日	国道1号線(全般)	輸送	死角に入った並行走行の原付に、接触しそうになりヒヤリとした。 原付・自転車・軽車両等は死角に入りやすいので、特に注意意識してミラー確認する。
6	交通事故ヒヤリ		阪神高速→西名阪道 松原JCT手前	輸送	松原JCT手前を西名阪道へ東進中、阪和道方面へ行こうとしていた右車線にいた車両が急に車線変更して自車線(西名阪方面)へ入ろうとしてヒヤリとした。 (4車線:左2車線は西名阪、右2車線は南阪奈・阪和)
7	交通事故ヒヤリ	11月14日	道路全般	輸送	前方にトラックが停車しており、その脇道から車両が飛び出してきたため、衝突するかもしれないとヒヤリとした。 路肩にトラックが停車している場合は、脇道から車両が侵入してくる可能性もあり、手前で徐行して安全確認する。
8	躓き転倒ヒヤリ	12月19日	青山クレーン	青山	トラック荷台に乗り荷下ろし作業中、玉掛けしようとした時に、荷台に置いてあったボールに足をとられ、こけそうになりヒヤリとした。
9	転倒ヒヤリ	11月29日	NTN三重出荷場	リフト	フォークリフトで特段を運ぶ際、大きく特段が揺れ、転倒しそうになりヒヤリとした。
10	転倒ヒヤリ	12月25日	NTN三重出荷場	リフト	部品を乗せたパレットをフォークリフトで抜く際、爪の角度が平行になっておらず、パレットが少しずれてしまったことでヒヤリとした。
11	接触ヒヤリ	12月20日	NTN三重出荷場	リフト	パレタイズ作業中、完成品を運搬中のリフトの進入に気づかず、後ろに下がったところでリフトに接触しそうになりヒヤリとした。
12	接触ヒヤリ	12月16日	NTN三重出荷場	リフト	ハンドリフトを定位置に戻す時に、グリップにグリスが付着しており手が滑り、ハンドリフトが手から離れてしまい置いてあったK11に接触しそうになりヒヤリとした。
13	リーチ傾きヒヤリ	12月17日	NTN三重出荷場外周	リフト	工場外周の片付け中、路面に凸凹があり、リーチリフトの重心がずれて傾いてしまいヒヤリとした。
14					

交通事故ヒヤリ(5件)、接触ヒヤリ(3件)、転倒ヒヤリ(5件)、衝突ヒヤリ(2件)、落下ヒヤリ(1件)、滑りヒヤリ(1件)、その他(1件)

Deラーニング12月度…12月に気を付けたい交通事故防止、高速道路での急な車線変更割り込み
危険予測、減速

#6



自車

他車割り込み



2024 年度(12月)事業場別労働災害統計報告書

正規社員・外部社員

月 度	事業場	月末 在籍 人数	延 労働 時間数	災害発生件数						一時不能日数 (暦日休業日数)				処置の方法		労働損 失日数	千人率			度数率			強度率	
				不 休業	各休業日区分件数			全労災 合計	各休業日区分日数				外部 医療 機関	診療所 医務室 社内治 療	不休業 災害		休業 災害	全 災害	不休業 災害	休業 災害	全 災害			
					1日~ 3日	4日 以上	障害		休災 合計	合計	1日~ 3日	4日~ 以上										合計		障害
					D(件)				E(件)	F(件)	G(日)											H(日)		J(日)
A(人)	B(H)	C(件)	D(件)			E(件)	F(件)	G(日)			H(日)	J(日)	C/A	E/A	F/A	C/B	E/B	F/B	J/B					
12 月 度	給油	1	64.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.000
	輸送	16	2,489.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.000
	リフト	19	2,976.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.000
	派遣 NTN三重製作所	5	768.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.000
	派遣 ウチダ	2	320.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.000
	一般	9	1,054.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.000
	段ボール	4	368.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.000
	青山	2	319.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.000
	計	58	8,358.5	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.000

薬箱確認 出荷場(12/27)・本社(12/27)・青山(12/27)

感染状況等	12月	2021年8月から累計
新型コロナ感染者	0	34
新型コロナ濃厚接触者	0	16
インフルエンザ感染者	0	
合計	0	50

部署	事故発生日	起算日	延人数	無事故時間 起算日~当月15日
給油		R5.3.16	21	1,398.5
輸送	R6.11.27	R6.11.28	16	1,830.5
リフト	R6.11.25	R6.11.26	19	2,068.0
段ボール	R6.6.14	R6.6.15	24	2,281.5
青山		R5.3.16	45	6,895.0
		合計	125	14,473.5

会社全体	事故発生日	起算日	延人数	無事故時間 起算日~当月15日
無事故時間	R6.11.25	R6.11.28	58	14,474
無災害時間	R5.2.20	R5.3.16	1,337	211,966

※無災害時間の起算日は本来R5.2.21ですが
集計の関係上R5.3.16にしています。

ブルーカーゴ 株式会社

(一財)三重県社会保険協会

健康づくり指導講習会における講師の派遣について

さて、ご依頼いただきました健康づくり指導講習会につきまして、下記のとおり講師を派遣いたしますので、よろしくお願いいたします。

また、講演の具体的内容、実技ストレッチ内容、講演開始時間等の詳細につきましては、直接、講師先生と調整をお願い申し上げます。

記

1. 日 時 令和7年1月11日(土)
2. 場 所 くわなメディアライブ 1階 多目的ホール全室
3. 内 容 腰痛予防に関する講演・腰痛体操などストレッチ
4. 講 師 名 みづたに あや 水谷 綾 さん

プロフィール 四日市市のスポーツクラブや体育館にて教室の講師を務めていらっしゃいます。

腰痛予防体操 インストラクター紹介

令和7年1月11日従業員総会

令和7年1月11日
ブルーカーゴ株式会社

1. インストラクター

水谷 綾先生

2. 経歴

オリンピアスポーツクラブ(四日市市)、四日市市スポーツ教室にて
エアロビクス、腰痛・肩こり予防等の姿勢改善などのストレッチや
筋力アップトレーニングを指導されています。

指導歴は30年ほどになります。

3. 指導のモットー

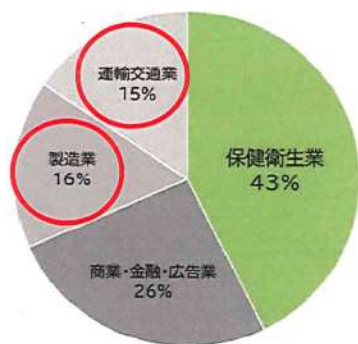
「心と身体に優しいフィットネス」を心掛けておられます。

4. 余談

手芸や編み物をしたり軽い運動をしてリフレッシュしています。

1) 腰痛業種別、男女別、年齢別の発生割合

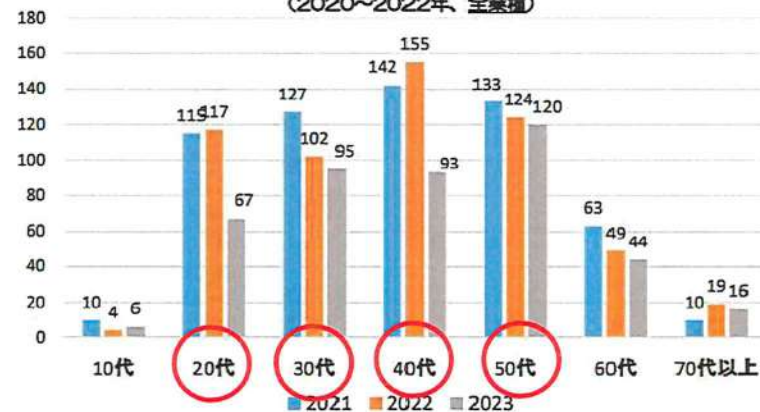
〈業種別の腰痛の発生割合〉



男女別の有訴者率上位5症状



災害性腰痛の年代別発生件数の推移 (2020~2022年、全業種)



2) 座り姿勢での腰痛要因と正しい姿勢

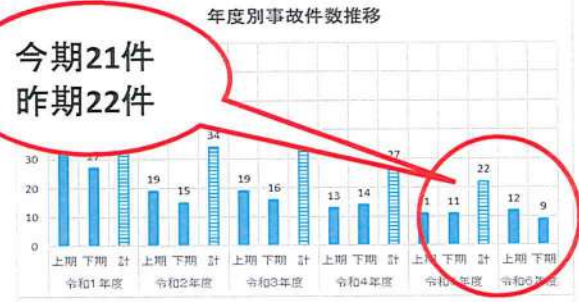
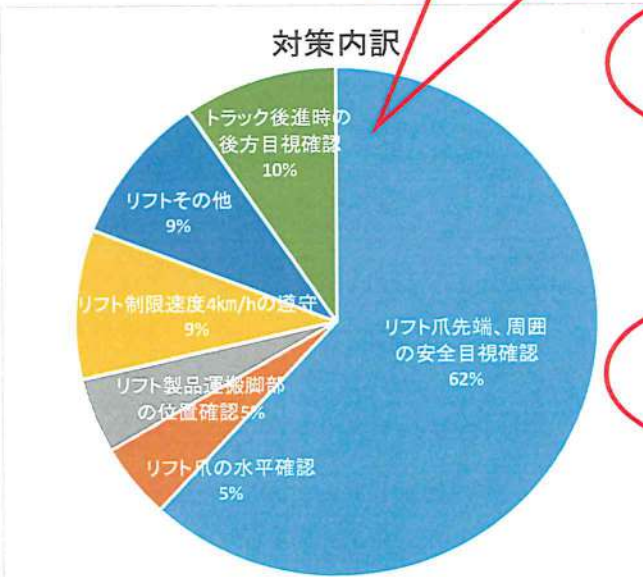
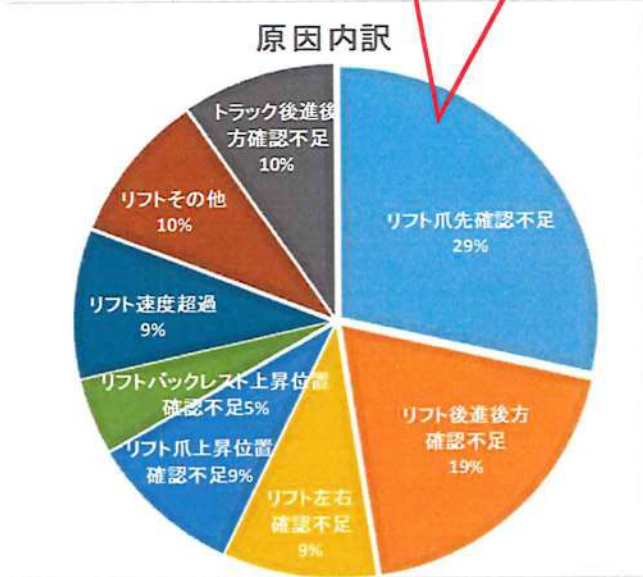


ブルーカーゴ(株) 事故防止啓発
事故推移 令和6年度下期12月25日時点

2024年12月25日
ブルーカーゴ(株) 西村

原因:リフト起因80%

対策:目視確認80%

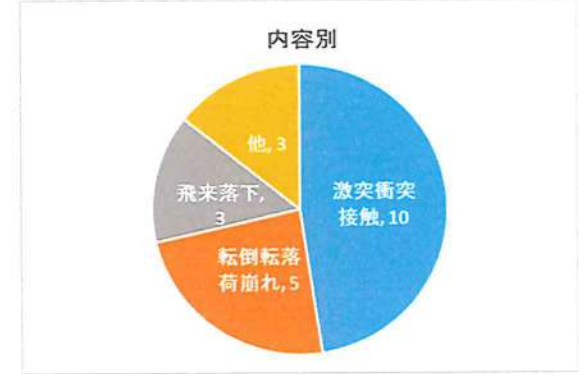
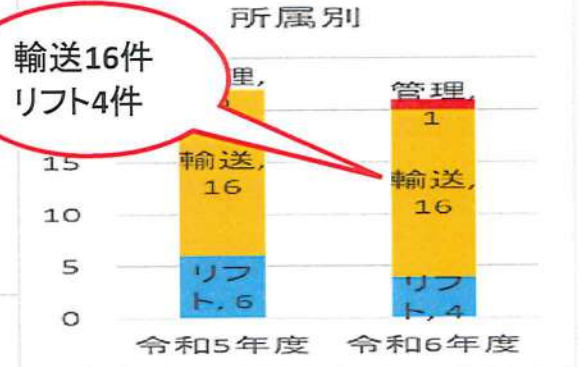


【原因】令和6年度第3四半期まで

原因	件数
リフト爪先確認不足	6
リフト後進後方確認不足	4
リフト前進前方確認不足	0
リフト左右確認不足	2
リフト爪上昇位置確認不足	2
リフトバックレスト上昇位置確認不足	1
リフト速度超過	2
リフトその他	2
トラック後進後方確認不足	2
トラック前進前方確認不足	0
トラック左右確認不足	0
トラックその他	0
合計	21

【対策】令和6年度第3四半期まで

対策	件数
リフト爪先端、周囲の安全目視確認	13
リフト爪の水平確認	1
リフト製品運搬脚部の位置確認	1
リフト制限速度4km/hの遵守	2
リフトその他	2
トラック後進時の後方目視確認	2
合計	21



 **フォークリフト注意**

①後方確認ヨシ！



「行動する前」の安全確認を徹底！

③爪先確認ヨシ！



⑤段積み注意ヨシ！

段積み注意



⑦制限速度ヨシ！



②前方確認ヨシ！

前方注意



④マスト確認ヨシ！

**フォークリフトの
マスト
に注意**



⑥旋回確認ヨシ！

急旋回注意



②水平チェッカーヨシ！

